第六講「き・けり」／「つ・ぬ」／「たり・り」

き・けり

接続	基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型
形	き							特殊型
形	けり		○				○	型

※「き」の接続＝　　形。ただし、「き」の連体形「　　」と已然形「　　」は、**カ変・サ変の未然形**にも接続する。

	未然形	連用形
カ変動詞	**こ**（し／しか）	き（し／しか）
サ変動詞	**せ**（し／しか）	（し―き）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【意味】

● 「き」　①「　　」**過去**（〜た）→「　　」の経験

● 「けり」　①「　　」**過去**（〜た・〜たそうだ）→「　　」の経験

②**詠嘆**（〜よ・〜なあ）

★「き」と「けり」の使い分け例

後徳大寺(ごとくだいじ)の大臣(おとど)の、寝殿に鳶(とび)ゐさせじとて縄を張られたり**ける**を、西行が見て、「〜」とて、その後(のち)は参らざり**ける**と聞きはべるに、綾小路(あやのこうぢ)の宮のおはします小坂殿(こさかどの)の棟に、いつぞや縄を引かれたり**しか**ば、かの例(ためし)思ひ出(い)でられはべり**し**に、まことや、「〜」と人の語り**し**こそ、「〜」とおぼえ**しか**。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★詠嘆の「**けり**」

１　「　　中」の「けり」

（例）見わたせば花も紅葉もなかり**けり**浦の苫屋（とまや）の秋の夕暮

２　「　　**けり**」の「**けり**」

（例）（騙されていたことに気づき）「朕（われ）をば謀（はか）るなり**けり。**」

３　「べかり**けり**」の「**けり**」

（例）（星も出ていない暗い夜に）「（月の明るい夜はかえって良くなく）まばゆかりぬべかり**けり。**」

４　**会話文**中の「けり」（**↓**文脈判断。**まず詠嘆**で訳す。おかしければ過去。）

（例）（叔母の家に行ったところ、叔母からの言葉）「いとうつくしう、生ひなりに**けり。**」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問一　「合はせ［ a ］ども、…」の［ a ］に助動詞「き」を正しく活用させて入れよ。

問二　「いみじうおそろしうこそ侍り［　］。」の空欄に、助動詞「き」を適切な活用形にして入れよ。

問三　「みづから浮世坊とぞ付きに［ A ］。」の空欄Aに該当する過去の助動詞の活用形をひらがな二文字で記しなさい。

問四　次の傍線部の中から「過去」の意味のものを一つ選べ。

ア　畢(は)てにければ　　イ　聞こしめしてければ　　ウ　来ざらむ所にて
エ　孫を見むと　　オ　まかり返りね

問五　（薄情な人にむかって）「いみじうつらき御心なりけり」の傍線部「けり」の助動詞の意味は何か答えよ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問六　次の傍線部の文中での意味および活用形として最も適当なものを、後の中から選べ。

事の子細を尋ねければ、「さることはべりき。…」

ア　過去・未然形　　イ　過去・已然形　　ウ　詠嘆・未然形　　エ　詠嘆・已然形

問七　次の傍線部の文法的な説明として最も適当なものを後の中から選べ。

秋やくるつゆやまがふと思ふまであるは涙のふるにぞありける

ア　過去の助動詞の連用形　　イ　詠嘆の助動詞の終止形
ウ　詠嘆の助動詞の連体形　　エ　過去の助動詞の已然形

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

つ・ぬ

接続	基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型
形	つ							型
形	ぬ							型

【意味】

① **完了**（〜た）

② **強意**（きっと〜・必ず〜）（＝確述用法）

③ 並立（〜たり〜たり）

※終止形を重ねて用いる

（例）白波の上に漂ひ、浮き**ぬ**沈み**ぬ**ゆられければ、…

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

（例）「風吹きぬべし。」の現代語訳として正しいものを次の中から選べ。

ア　風が吹いただろう。

イ　風がきっと吹くだろう。

ウ　風がきっと吹いただろう。

★〈「完了」と「強意」の見分け方〉＝「　　　　　　」を見る

強意になるとき

つ　ぬ＋「　　　　　」（系）

※次ページ参照

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

む
む
（てん）
（なん）
まし
まし
けむ
けむ
べし
べし
らむ
らむ

（例）　次の傍線部の助動詞の意味は？

日暮れになりぬ。

月も隠れなむ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔例題〕「風吹きぬべし。」の現代語訳として正しいものを次の中から選べ。

ア　風が吹いただろう。

イ　風がきっと吹くだろう。

ウ　風がきっと吹いただろう。

問八　次の傍線部の文法的意味を答えよ。

①　この使ひを失ひつらむ心憂さよ。

②　いふかひなくて、ともに帰りぬ。

③　こはいかなる物を食はせつるぞ。

④　今は世の花も、盛り過ぎぬらむ。

⑤　涙も落ちぬべければ、…

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問九　「置きて逃げて来ぬ。」の傍線部の読みを答えよ。

問十　次の傍線部のうち、助動詞「ぬ」はどれか。適切なものを選べ。

ア　いたう罪な作り給ひそ。

イ　まめまめしきものは、まさなかりなむ。

ウ　春を忘るな。

問十一　次の傍線部ａ・ｂの意味として最も適当なものを、後の中からそれぞれ一つずつ選べ。

とてもかくても過ぎ[a]なん。

恩所あれども生を変へ[b]ぬれば、…

ア　過去　　イ　完了　　ウ　強意　　エ　存続　　オ　打消推量

ａ＝　　ｂ＝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問十二　次の傍線部ａ・ｂの意味として最も適当なものを、後の中からそれぞれ一つずつ選べ。

横笛も様をかへたるよし聞こえ[a]しかば、滝口入道一首の歌を送りけり。

遂にはかなくなり[b]にけり。

ア　過去　　イ　完了　　ウ　強意　　エ　存続　　オ　過去推量

ａ＝　　　ｂ＝

問十三　次の傍線部ａ・ｂの説明として最も適当なものを、後の中からそれぞれ一つずつ選べ。

山野に迷はせたまはむことこそ悲し[a]けれ。

入道死に[b]なば、各々…

ア　過去　　イ　詠嘆　　ウ　完了　　エ　強意　　オ　存続

カ　動詞の活用語尾　　キ　形容詞の活用語尾　　ク　形容動詞の活用語尾

ａ＝　　　ｂ＝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

たり・り

接続	基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型
形	たり							型
	り							型

【意味】

① **完了**（～た）
② **存続**（～ている・～てある）

★〈「完了」と「存続」の見分け方〉

まず「　　　」で訳す。→おかしければ「　　　」。

（例）
あやしがりて寄りて見るに、筒の中光り**たり**。
それを見れば、三寸ばかりなる人、いとうつくしうてゐ**たり**。

〜〜（かぐや姫が成長し、月に帰らなければいけないことを翁に打ち明ける。）

（翁）「（私があなたを）竹の中より見つけきこえ**たり**しかど、…」

『竹取物語』より

問十四　次の傍線部ａ・ｂの助動詞の意味として最も適当なものを、後の中からそれぞれ一つずつ選べ。

さすがに仏法を学びし（ａ）故に、論議問答するなり。

口惜しき道に入れり（ｂ）。

ア　過去　　イ　尊敬　　ウ　自発　　エ　完了　　オ　強意

ａ＝　　　　ｂ＝

問十五　「いかなるすき者の居たるならん」の傍線部の助動詞の意味として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　受身　　イ　尊敬　　ウ　自発

エ　断定　　オ　使役　　カ　完了（存続）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第六講

①「仰せ合せしかば、人の亡び失せし事、…」の傍線部の文法上の意味として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア　尊敬　　イ　完了　　ウ　自発　　エ　使役　　オ　過去

②「鰐(わに)に食ひ切られたるなりけりと見る程に、…」の傍線部「けり」と同じ意味・用法の「けり」が使われている文を、次の中から選べ。

ア　身をえうなき物に思ひなして、京にはあらじ、東の方に住むべき国もとめにとて行きけり
イ　八重葎(むぐら)しげれる宿のさびしきに人こそ見えね秋は来にけり
ウ　野山にまじりて竹を取りつつよろづの事に使ひけり
エ　いとやむごとなききはにはあらぬが、すぐれて時めき給ふありけり

③「うせさせ給ひぬるやうなる。」の傍線部の文法上の意味として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア　過去　　イ　断定　　ウ　完了　　エ　存続　　オ　強意

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④　「あまた年経ぬれば、…」の傍線部の活用の種類と活用形として正しいものを、次の中から選べ。

ア　四段活用・未然形
イ　四段活用・連用形
ウ　下二段活用・未然形
エ　下二段活用・連用形
オ　ラ行変格活用・未然形

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第六講　模範解答

〔例題〕イ

問一　しか
問二　しか
問三　ける
問四　ア
問五　詠嘆
問六　イ
問七　ウ
問八　①強意　②完了　③完了　④強意　⑤強意
問九　き
問十　イ
問十一　a　ウ　b　イ
問十二　a　ア　b　イ
問十三　a　キ　b　ウ
問十四　a　ア　b　エ
問十五　カ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第六講　模範解答・解説

〔解説〕

① 上が連用形で、「しか」と活用するのは、過去の助動詞「き」（已然形）。よって、正解はオ。

② 設問は「なりけり」の「けり」なので詠嘆。選択肢イが和歌だと気づけば解けたはず。

③ 上が連用形で、「ぬる」と活用するのは、助動詞「ぬ」（連体形）。下が推量系ではないので、完了のウが正解。

④ 「経（ふ）」は終止形が一文字の動詞、ハ行下二段活用動詞。活用形は下確認。「ぬれ」＝助動詞「ぬ」の已然形。助動詞「ぬ」の接続は連用形なので、傍線部は連用形。よって、正解はエ。

〔解答〕

① オ

② イ

③ ウ

④ エ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。